

WATAKEN NEWS 2021年9,10月号

House & Reform

初秋の候、お変わりありませんか。今月のWATAKENNEWSはエクステリアの基本をグレード別にわかりやすくご紹介いたします。同じ建物でもエクステリアで印象が大きく変わってきます。この秋、少しトレンドを意識してお住まいの演出をしてみませんか？



リフォームでTポイントが貯まります。



リフォームのお支払い、クレジットカード決済ができます。

理想のエクステリアでお住まいの印象アップ！

わかりやすくグレードに分けてイメージしてみましょう。

例

シンプルな外観の住宅

建物と道路の間は土のまま

建物と道路の間のスペースは間口9m×奥行5m



プランを4つのグレードに分けます。

予算低 ベーシックプラン

予算中 スタンダードプラン

予算高 スペシャルプラン

予算高⁺ プレミアムプラン

まず低価格のコンクリート主体のプランからスタートしてみましょう。

予算低 ベーシックプラン

予算に余裕が無い場合、すべてのスペースを土間コンクリートで固める事例が多く見られます。

しかし、乾燥収縮というコンクリートの性質を考慮すると、ひび割れ（クラック）を防止するために目地を設けることをおすすめします。このように草目地にし、アプローチ部分に自然石の樹脂舗装などで仕上げるのが最近の主流です。まだ決して理想的なエクステリアとは言えませんが、まずはベーシックなプランとして考えましょう。



予算中 スタンダードプラン

玄関まわりを品よく魅せる。

建物と駐車場の間に植えこみのスペースを作り、玄関ドアと枝葉が少し重なる位置にシンボルツリーを配置します。シンボルツリーを頂点として他に2本の木を植えるとバランスが良くなります。門柱は玄関ドアとコーディネートしたものを設置します。

防犯・演出のために照明も重要なアイテムです。門柱の他にシンボルツリーを下からライトアップするとドラマチックな演出になります。



予算高 スペシャルプラン

機能・デザイン共にボリューム感をプラス。

パブリックスペースとプライベートスペースの境目には本来門扉を設けませんが、このようにフラットアーチを設置したケースがトレンドです。このフラットアーチの奥に門袖壁を配置するとボリューム感のある演出になります。

さらに建物の高窓の下にアレンジフレームを設置することでデザイン的にボリューム感ができます。夜間、駐車場の照明として小さな明かりを配置しています。このように分散した小さなライトアップも人気のパターンです。



予算高⁺ プレミアムプラン

立体的なデザインと照明演出でリッチに。

玄関ポーチの左右にタイル張りの壁と有孔ブロックを使った門袖壁を配置し、その両者をフレームアーチでつないでいます。壁だけでは高さ方向で物足りない部分を、存在感あるアーチで補っています。

必要に応じて、生活感のある室外機の目隠しとしてフェンスを設置します。

照明は壁のウォールバーライト、アーチのダウンライトの他、高木へのスパイクスポットライトで建物の外壁に樹の影を投影させる手法を合わせリッチに演出しています。



エクステリアのご相談はエクステリアマイスターのいるワタケンへ。 ☎0120-766-081 (ワタケン)

ホームページもご覧ください。

<http://www.kk-wataken.jp>

ワタケン秋田

検索



今月のワタケンくん!

来年の庭づくりに向けて球根を購入しました。スイセン、チューリップ、テッポウユリ、スプリングビューティー、アイリスなど。綺麗に咲きますように。